

2021年度 第4回定例理事会抄録

日時： 2021年8月21日（土）13：01～17：55

方法： Zoom システムによる Web 会議

出席： 中村（会長）、香山、山本、宮口（副会長）、宇田、大庭、酒井、清水、関本、三澤（一）、三沢（幸）、村井（常務理事）、池田、岩佐、岡本（佳）、梶原、小林、佐藤、高島（千）、竹中、谷川、早坂、東（理事）、岩瀬、澤、長尾（監事）

陪席： 小賀野（担当）、宮井、谷津、杉田、遠藤（千）、高島（紀）、荒川、茂木（事務局）、五十嵐、山田、新堀、竹内（日本ユニシス）

I. 報告事項

1. 議事録

- 1) 2021年度第3回定例理事会（6月19日） 書面報告
- 2) 2021年度第1回定例常務理事会（7月17日・7月31日） 書面報告
- 3) 「理事会の決議の省略」の方法による理事会議事録（8月2日） 書面報告

2. 常務理事会報告（2023年度からの新体制に関する検討事項）

1) 47都道府県委員会の機能継承について（宇田常務理事・47都道府県委員長） 6月の47委員会で、組織改編後の新体制における47委員会の機能についてディスカッションを行ったところ、今の機能を全て維持したいという意見が大勢を占めた。

2) 各部署「構成員」の人的配置について

- (1) 学術部（宮口副会長・学術部長）
- (2) 国際部（大庭常務理事・国際部長、池田理事・国際副部長）

2つの部について、すでに承認された業務分掌に基づき人員配置について検討した。

3) 定款変更の素案について（香山副会長・事務局長） 協会員＝士会員の実現や協会組織の改編のためには定款・諸規程の改定が必要であり、定款変更に向けた素案を示した。

3. 会長専決事項

- 1) 会員の入退会について 書面報告

4. 総務関連

- 1) 2019年度待遇調査報告について 書面報告

2) システム開発：シェアリング工程の中間報告と今後の開発工程について（香山副会長・事務局長、五十嵐・日本ユニシス） 日本ユニシスより、①課題解決優先案と②（全体）コスト抑制優先案という2つのフェーズプランが示された。

3) 職務執行状況報告書の作成と記載例について（香山副会長・事務局長、宮井事務長） 法人法及び定款が定める業務執行理事の職務の執行状況に関する報告として、職務執行状況報告書の記載例を示した。会長、副会長、常務理事は、理事会ごとに提出いただきたい。

5. 財務関連

1) 2021年度第一四半期の収支状況について（岡本（佳）理事） 支出の状況は昨年度とほぼ同様であり、収入の状況は昨年度より10%ほど執行が進んでいる。2019年度と本年度は国家試験の合格者数がほぼ同数だが、本年度は2019年度に比べ入会者数は500人ほど下回っている。

2) 2022年度収支予測と予算配分の目安について（岡本（佳）理事、香山副会長・事務局長） 来年度の収入予測は8億6,409万円であり、確定支出を差し引いた5億9,189万円を各部に配分した目安額を示した。この目安額を参考に予算を作成していただきたい。

6. 教育関連

- 1) 日本臨床工学技士会からの研修講師依頼について 書面報告
- 2) リンパ浮腫複合的治療料実技研修会の開催について 書面報告

7. 制度対策関連

- 1) 科学的介護情報システム（LIFE）説明会開催報告 書面報告

8. 広報関連

- 1) 子ども向け Web コンテンツ『作業療法って何？ オーティくんと学ぶ作業療法見学ツアー』について 書面報告
- 2) 協会 Web サイトのアクセスログ（2021年6・7月期） 書面報告

9. 国際関連

- 1) APOTRG 執行部会議報告：第8回 APOTC の MOU と役員選挙について 書面報告
- 2) APOTRG（アジア太平洋地域グループ）の役員選挙立候補について 書面報告
- 3) WFOT 災害プロジェクト（DMOT）の Web ページに JAOT のクレジットが掲載されたことについて 書面報告
- 4) WHO の ASD グループ活動報告 書面報告

5) Indonesian Scientific Meeting Congress への講師派遣について 書面報告

10. MTDLP 関連

1) MTDLP 活用システム検討プロジェクトチームの設置について 書面報告

11. 組織率向上対策関連

1) 協会組織率に関する基礎データと課題整理（山本副会長・組織率向上対策担当理事）
今年度、組織率向上のための担当理事が設けられ、事務局の協力により組織率向上についての現状と今後の対応をまとめた資料を作成した。

12. 女性会員の参画促進事業関連

1) 第1回ワーキング報告 書面報告

13. 活動報告等

1) 会長及び業務執行理事の2021年6・7月期活動報告について 書面報告

2) 協会各部署の2021年6・7月期活動報告について 書面報告

3) 渉外活動報告について 書面報告

4) 他組織・団体等の協会代表委員（2021年7月までに追加・変更・継続等の連絡があったもの） 書面報告

5) 日本作業療法士連盟活動報告（2021年7月～8月）について 書面報告

6) 訪問リハビリテーション振興財団／訪問リハビリテーション振興委員会報告 書面報告

7) 訪問看護ステーションの連携に関する共同事業セミナーの開催について 書面報告

14. その他

1) 日本作業療法連盟の政策協定書（2021最終版）について 書面報告

2) 「管理・運営」研修で使用する理事卒講義のスライドについて 書面報告

II. 審議事項

1. 生活環境支援推進室副室長の追加選任について（中村会長） 生活環境支援推進室の副室長に渡邊愼一前福祉用具対策委員長を選任したい。 →承認

2. 会員の倫理問題事案について（中村会長） 倫理委員会より、会員に関する2件の倫理問題事案の審査結果の上申を受けた。2件ともに退会処分、謹慎期間を3年とすることを提案する。 →承認

3. 2022年度重点活動項目について（香山副会長・事務局長、小賀野企画調整担当） テ

一マとして、ポストコロナ社会を構想する①案と、最終年を迎える第三次5ヵ年戦略の総括としての地域共生社会への貢献を前面に出した②案を提案する。→山本副会長提案の、①②案を折衷した③案を承認

7つの大項目に即した各論は、各部署の提案項目が多いため、網羅的にならないよう、部署が当然取り組むべき事業、既に軌道に乗り始めた事業、中長期に取り組むべき事業を外して提案する。文言・表現等は各部署でさらに詰めてもらう。→承認

4. 第四次作業療法5ヵ年戦略(2023-2027)の全体構想について(香山副会長・事務局長、小賀野企画調整担当) 中期計画の策定スケジュール、名称・形式、スローガン、重点事項等についての定例常務理事会における予備的検討の内容と、事務局内で示された懸案事項及び提案を報告する。→承認

5. 永年会員制度の設計(修正第4案)について(中村会長、香山副会長・事務局長) 「経済的な優遇」を目的とすること、年会費を3,000円とすること、紙媒体の学術誌の無料配付を受ける権利のみ制限することとする。→「経済的な優遇」を「負担軽減」に変更して承認

6. 事務局サーバーとバックアップシステムの更新について(香山副会長・事務局長) ハイリスク状態で更新が不可避であり、更新費用約1,000万円の支出を承認願いたい。→承認

7. 会員に対する研究倫理審査制度について(宮口副会長・学術部長、香山副会長・事務局長) 審査の流れ、規約等を最終案として整備した。承認後、今年度中に予算をとり、来年度から施行したい。→承認

8. 認定作業療法士取得研修会の追加開催について(三澤 (-) 常務理事・教育部長) 今年度、定員を上回る申し込みがあり、追加開催して会員の要望に迅速に応えたい。→承認

9. 2021年度第1回臨床実習指導施設認定審査会の結果について(三澤 (-) 常務理事・教育部長) 認定申請総数21件中、20件が要件を満たし、1件が次回審査会送りとなった。→承認

10. 2023年度からの協会組織体制について

1) 障害のある人のスポーツ参加支援推進委員会の機能継承(酒井常務理事・特設委員長) 当委員会のこれまでの活動と到達を踏まえ、協会内で継承すべき機能を新設される地域社会振興部で機能継承する方向性でよいか。→承認

2) 各部署の業務分掌

①教育部（三澤（一）常務理事・教育部長） →承認

②制度対策部（酒井常務理事・制度対策部長） →承認

③地域社会振興部（山本副会長） →承認

④出版広報室（関本常務理事・広報部長） →承認

あわせて、室の名称について、実態に即した「制作広報室」とすることを提案する。

→承認

⑤総務部（香山副会長・事務局長） →承認

あわせて、総務部内に位置づけられたデータ分析戦略課を、横断的機能として事務局長直属の部署とすることを提案する。 →承認

11. その他

以上